

11/15 楽しく学ぶクラシック音楽講座講義レポート

5回目の講義ではラフマニノフについて詳しく学びました。セルゲイ・ラフマニノフはロシアの伝説的なロマン派後期の作曲家、ピアニスト、指揮者です。没後80年というので最近の人物かなという感覚でした。チャイコフスキーを崇拜していたそうです。ロシアで生まれ育ち、ロシア革命をきっかけにヨーロッパとアメリカへ移住し活動したようです。

講座の中で聴いた曲は優しく、甘く、切ないメロディーは穏やかではありますが、どこか陰気な感じがするのは時代背景が平和でなかった、によるのかもしれない。いつ革命がおこり、亡命しなければならないような不穏な時代に生きていたようです。

数多くのピアノ曲、交響曲、協奏曲があり、コマーシャルなどにも使われているそうです。

作曲家の性格や時代で作風が大きく変わる事を強く感じました。

こまつ市民大学サポーター 原田